

## 数 A (集合②)

⑥ 100から500までの自然数のうち、次のような数の個数を求めよう。

① 6の倍数    ② 8の倍数    ③ 6の倍数または8の倍数

④ 6の倍数であるが8の倍数でない数    ⑤ 6でも8でも割り切れない数